

平成29年度予算に対する 各会派の要望

区の平成29年度予算編成に向け、各会派は各種政策を盛り込んだ予算要望書を、区長あて提出しています。その中から主な事項を掲載します。

足立区議会自由民主党

- 足立区議会自由民主党は、区民の生活向上のために、左記のとおり要望した。(抜粋)
- 建築物耐震啓発活動の推進
- 災害時の緊急物資輸送に関する証明書発行等、現地までの通行許可及び優先燃料補給可能な体制づくり
- 制度やプロジェクト等を実施している運送事業者に区内の入札事業への優遇を検討(安全性優良事業所認定制度Gマーク等)
- 印刷物の区内業者への優先発注
- 北千住駅東口に喫煙マナー向上のための指定喫煙場所の増設
- スポーツ推進委員会が開催している「ニュースポーツDAY」の予算確保と「スポーツカーニバル」への予算拡大
- スポーツ推進委員会が行っている健康体力測定や派遣事業に係る費用弁償を他自治体と同程度にされたい。
- 区民健康促進入浴事業の「ゆ〜ゆ〜シール」を土・日でも使用可能にされたい。
- 薬剤師会が毎年開催している生涯教育活動支援事業の薬用植物勉強会・区民健康講座への助成
- 商工会議所実施のマル経融資利子補給制度の継続
- 印刷業組合と産業政策課との定期的な情報交換会の設置及びプロモーション・ユニバーサルデザイン普及促進・防災対策事業への参画についての官民連携
- 区内共通商品券及びプレミアム商品券事業の継続
- 商店街の空き店舗を活用した事業への継続支援(学童保育・老人憩いの場・子ども食堂等)
- 妊婦歯科健診を歯科医院受診勧奨方式への転換
- 成人歯科健診の拡充(45歳・55歳・65歳)と幼児の口腔健康対策の推進
- 幼児期から口腔衛生教育を実施するための保育園歯科医制度の導入
- 40歳・45歳・50歳・55歳・60歳・65歳の区民を対象とした糖尿病眼科健診の実施
- 保育人材安定確保のため保育士就職セミナー等の開催
- 東京女子医科大学東医療センターへ移転に際しての脳神経外科・小児科・整形外科・眼科・歯科の設置
- 区糖尿病対策アクションプランに基づき薬剤師会が行っている早期発見・予防のためのヘモグロビンA1c測定経費助成の検討
- 私立保育園の施設整備費・



- 運営充実費のさらなる増額
- 私立保育園でアレルギー診断を受けた食物除去児童対策としての人的加配
- 足立区隣接河川の氾濫時における避難所の調査業務
- 「(仮称)足立区建設業青年勤続者表彰」の創設検討
- 私立幼稚園特別支援担当教職員採用へのさらなる補助
- 私立幼稚園通園児童保護者への負担軽減助成(江戸川区・葛飾区と同程度)
- 私立幼稚園の冬季・春季における預かり保育への助成
- 私立幼稚園教育活動の一環としての公共施設の優先利用への配慮(発表会・入園式・卒園式)
- 新制度で認可移行した小規模保育室への私立保育園同様の防犯カメラ設置の補助
- 小規模保育室11時間開所保育対策事業としてのパート保育士加算補助の検討
- 全小学校へのこども新聞(朝日・毎日・読売)の配付予算化
- 行政書士が開催している小・中学校への出前授業(法教育)の予算化
- 社会保険労務士が開催している中学校・高校への出前授業(年金・労働法関係)の予算化

足立区議会公明党

足立区議会公明党は、平成29年度予算における要望を次のとおり提出した。(抜粋)

- 木造住宅密集地域でのさらなる防災施策強化、地区防災計画の推進を図りたい。
- 水害対策では、事前防災行動計画の拡充を図りたい。
- 生活再建に向けた被災者支援システムを導入されたい。
- 東京女子医科大学東医療センターへ移転では、第三次救急や周産期医療・がん治療等の診療体制確保、総合診療科設置を推進されたい。
- はるかぜを含むバス交通網整備、オンデマンド交通等、交通弱者対策及び交通空白地域の解消に努められたい。
- 綾瀬エリアデザイン計画の見直しでは、関係団体や区民への丁寧な説明と、地域意向を十分反映した最大限の課題解消に努められたい。
- 社会的人材不足の職種について、ハローワークと連携し雇用対策を充実されたい。



- 女性の復職・高齢者・ひとり親の就労支援の充実と強化を図られたい。
- 地域包括ケアシステムは、医療と介護の連携で充実を図り、ガイドラインに沿って早急に構築されたい。
- 在宅医療・介護の推進へ、多職種間研修や情報連携体制の整備に取り組みされたい。
- 認知症初期集中支援チーム拡充を図り、早期発見・早期治療体制を推進されたい。
- 総合支援事業は課題を洗い出し、需要と事業者存続の両面から制度構築されたい。
- 発達障がい児・者支援センターを早期に設置されたい。
- (仮称)女性健康相談センターを創設されたい。
- 若年層からの骨粗しょう症予防健診を実施されたい。
- 妊婦歯科健診の個別勧奨と身近な歯科医院で受診出来る体制をつくられたい。
- 新生児聴覚検査を実施されたい。
- B型肝炎ワクチンを1・2歳児へ接種助成されたい。
- 認知症等の高齢者を支える介護者や事故等の被害者へ、独自支援策を推進されたい。
- 認可保育園増、地域需要に合った定員拡充をされたい。
- 潜在保育士の復職支援等、保育士確保を支援されたい。
- 保育ママの給食開始にあたり、保育者の不安や相談に親身に対応されたい。休暇取得支援体制もとられたい。
- 養育困難世帯の早期発見、早期対応を充実されたい。
- ASMAPをさらに推進する体制をつくられたい。
- 一部償還免除型育英資金の拡充を図られたい。
- 小・中学校の特別教室へエアコン設置を拡充されたい。
- 学校司書の配置等、学校図書館の機能を充実されたい。
- 小学校英語の教科化へ向け、外国人講師の常勤化、教員の英語力、指導力向上、授業研究の充実を図られたい。
- 教育現場でのICT活用の全区的底上げを図られたい。
- 食品ロス削減の取り組み拡充とフードバンク推進のため相談窓口を設置されたい。

日本共産党足立区議団

日本共産党足立区議団の主な要望は次のとおりである。(全725項目から抜粋)

- 19区で実施している被爆者見舞金を支給すること。
- 被災地の教訓を生かし、耐震改修・除却助成拡充、避難所整備、災害弱者対策、豪雨対策、防災無線の改善を図ること。
- 公園トイレやじゃぶじゃぶ池は減らさず増やすこと。
- 公営住宅を増やすこと。
- 狭あい道路の無電柱化の促進、自転車道や自転車専用レーンを増やすこと。
- 公共施設総合管理計画による施設縮小は行わないこと。
- ホームドア設置を行うこと。
- エリアデザイン計画は、区民要望を生かすこと。
- 国保料の値上げはおこなわず、負担軽減を図ること。
- 区内経済活性化、経済循環の一層の推進を図ること。
- 公契約条例を改善し、小規模事業者希望者登録制度の拡充をすること。
- 住宅リフォーム助成制度を作ること。
- 都市農業の振興、発展を区の基本姿勢に据えること。
- 一部償還免除の奨学金を拡充、改善すること。
- 23区で低所得者に一番高い保育料を引き下げること。



足立区議会民進党

- 看護・介護・保育の人材確保を強めること。
- 保育園待機児ゼロは区として責任を持ち、保育園民営化は中止すること。
- がん検診を無料にし、受診率を上げること。
- 介護の負担を軽減し、認知症対策を強めること。
- 障害を理由とした差別を解消する条例を制定すること。
- 障害者の通所・短期入所施設を増やすこと。
- 小・中学校の統廃合は中止し、学校改築を進めること。
- 特別教室へのエアコン設置、副担任講師復活を図ること。
- 放射能対策を強めること。
- 足立区議会民進党は、全211項目を要望するが、主なものは次のとおりである。
- エリアデザイン未策定地区は、早急に策定すること。
- 東京女子医科大学東医療センターへ移転は、街づくりの観点からも協議をすること。
- ユニバーサルデザイン推進計画の個別施策を早急に実行すること。
- 国保料等徴収を強化し23区ワースト1を脱却すること。
- 地域包括支援センターごとのネットワークづくりを区内全域に広げること。
- 保育園の待機児童ゼロに向け早急に取り組むこと。

